

平成 29 年 4 月 3 日

貝塚市議会議長 殿

## 研修会参加・視察報告書

報告者 平岩征樹

参加者 平岩征樹

### JISSEN 自治体政策青年ネットワーク 2016 年第 3 回勉強会

開催日：平成 28 年 8 月 25 日（木）13：45～17：00

会場：衆議院第一議員会館多目的ホール

#### 1、障害平等研修 DET (Disability Equality Training)

講師：NPO 法人 障害平等研修フォーラム

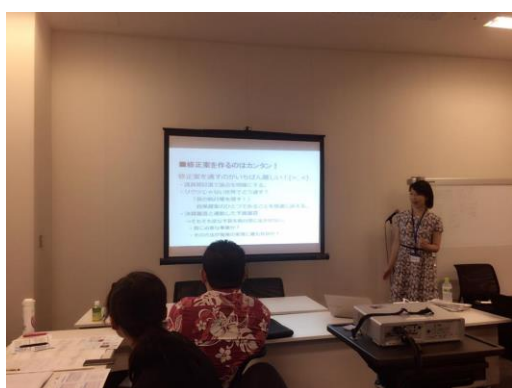
障害者差別解消法を実施することを目的とした障害平等研修。障害者の社会参加や多様性に基づいた共生社会を創ることを目的として、障害者自身がファシリテーターとなってワークショップ型で進められた。障害者と健常者が逆転した架空の世界の映像を見ていく中で、対話を通じた「発見」を積み重ね、差別や排除など、社会の中にある様々な「障害」をどのように解決していくか考えるものだった。それぞれの立場で出来ることがあり、行動にどう移すか具体的な方法論へのディスカッションもあり、今後の行政サービスの改善提案に繋がるものとなった。



## 2、予算修正案の提出の仕方

講師：塩見牧子 生駒市議会議員

グループに分かれ、実際にある自治体の予算案を取り上げながら予算修正案を作成していく。日本の地方自治体は予算提出権が行政にある為、議会ではその予算案に対し賛成か反対かになりがちだが、包括的に裁量権を渡してしまうのではなく、具体的に修正案を提出する選択はもっとあってしかるべきである。実践形式で、財源をどう取るか等より現実的な提案となることを考えながら、丁寧な指導つきで大変勉強になるものであった。



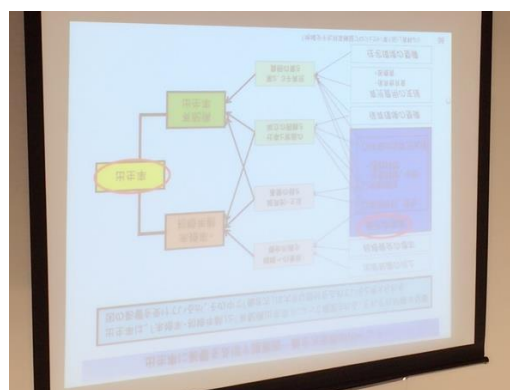
開催日：平成 28 年 8 月 26 日（金）9：30～12：00

会場：衆議院第一議員会館

## 1、地方創生の地域での活用について

講師：澤田史郎 内閣府地方創生推進事務局兼地方創生推進室参事官

元滋賀県副知事の澤田氏より、国の地方創生施策の進行状況と先進的な取り組みについてレクチャー頂いた。現場と国の思惑との違いなど地方自治体議員との活発な議論も行われた。



## 2、画像解析を用いたポイ捨て調査サービス「タカノメ」について

講師：株式会社ピリカ

世界からゴミをなくすという理念で設立されたベンチャー起業「株式会社ピリカ」より、画像解析を利用したポイ捨て調査サービス「タカノメ」の説明と自治体への提供状況、政策への応用などの説明を頂いた。ポイ捨てゴミに関してはほとんどの自治体が根拠となるデータを持っておらず、美化政策への応用が効く今後注目される大変面白い取り組みであった。

